



# 「医療的ケア児者を応援する市区町村長ネットワーク」 設立に向けた進捗状況

昨年11月15日に開催された永田町子ども未来会議で私から提案した標記ネットワークについて、現在準備を進めており、今年秋の設立を目指しています。現在の進捗状況をご報告します。

2023年3月30日

岐阜県飛騨市長 都竹 淳也

## <趣 旨>

- 医療的ケア児者のさらなる支援の強化を図るためには、生活現場に密着している市区町村が主体的かつ積極的に取り組みを進めていくことが必要。
- 具体的な施策の実施にあたっては、予算の配分や職員の配置を行うことができ、国に対して現場の実情を直接訴えていくことができる市区町村長の理解と決断が鍵を握る。
- 以上を踏まえ、医療的ケア児者支援に思いを持つ全国の志ある市区町村長が集まり、医療的ケア児者の生活現場の実態に理解を深め、先進的な取り組み事例の共有を図り、各自治体における支援を推進するとともに、国に対して必要な財政支援や制度等の充実を訴えていくため、本ネットワークを設立する。

## <活動内容>

- 年1~2回の総会及び勉強会の開催
  - ・医療的ケア児者を持つ当事者家族及び支援者からの現場の実情についての発表
  - ・厚生労働省、こども家庭庁、文部科学省の担当者から支援制度の概要、予算の状況等についての状況の聴取
  - ・先進的に医療的ケア児者支援に取り組む自治体の事例共有など
  
- 国に対する要望活動の実施
  - ・医療的ケア児者支援に関する会員自治体の要望を取りまとめ、年1~2回を目途に、関係省庁に要望活動を実施
  
- 先進自治体、施設等の視察
  - ・会員首長の希望を伺いつつ、不定期に実施

## <発起人> (令和5年3月30日現在：9名)

白岩 孝夫	山形県南陽市長
柴橋 正直	岐阜県岐阜市長
都竹 淳也	岐阜県飛騨市長(発起人代表)
長内 繁樹	大阪府豊中市長
東坂 浩一	大阪府大東市長
片岡 聡一	岡山県総社市長
大城 一郎	愛媛県八幡浜市長
田辺 一城	福岡県古賀市長
小松 政	佐賀県武雄市長

## <会の運営>

- 事務局：一般社団法人医療的ケア児等コーディネーター支援協会内
- 会費：年額 1 万円程度を想定

## <今後のスケジュール>

- ・4～5月：発起人会(オンライン開催、規約・活動案、会員募集方法等の検討)
- ・6～10月：会員募集
- ・11月：設立総会